

様式 03-1 (デシケータ法用)

2023年 5月 29日

一般社団法人日本塗料工業会
会長 毛利 訓士 殿

ホルムアルデヒド放散量測定検査証明書

会社名；日本塗料株式会社
代表者氏名；塗料 太郎
担当部門責任者サイン；塗料 小太郎
測定者サイン；塗料 華子



登録塗料分類 [EM：合成樹脂エマルジョンペイント

商品名^{注1}；ニホン壁タロウ (白・5分つや)

サインは直筆で担当者が記入。

注1：各色・各つやをまとめて申請する場合は、測定した色・つやを指定する。

商品の塗装仕様及びラベル表示

項目	条件 ^{注2}
希釈率	水 で 10%希釈 (外割)
塗付回数	1回塗り (刷毛、ローラー、その他：)
合計塗付量	160 g/m ² (希釈前の塗料換算量)
塗付インターバル	— 時間

注2：カタログ、塗装仕様書等から転記する。

測定条件^{注3}

項目	条件
希釈率	水 で 10%希釈 (外割)
塗付回数	1回塗り (刷毛、ローラー、その他：)
塗料密度	1.28 g/ml (23℃)
合計塗付量※	160 g/m ² (希釈前の塗料換算量)
塗付インターバル	— 時間
試験片	150mm×150mm×2枚 (素材：ガラス)
試験片作製場所	日本塗料株式会社 第2分析室
試験片作製者所属・氏名	所属：分析課 氏名：塗料 華子
実塗装面積	450 c m ²
養生時間	7日間 (2023年2月14日開始)
養生条件	温度； 23℃ 湿度； 50%
捕集時間	24時間 (捕集終了： 2023年2月22日)

注3：測定方法、測定条件は、自主管理要領を参照する。

※ 本様式に記載する測定方法は、JIS K 5601-4-1：2012 デシケータ法による。(測定はn=2で実施)

※ 塗付量は、商品の塗装仕様書、商品ラベル等の記載内容の上限値を下回らない量を塗付ける。

※ 測定を実施する場所 (事業所) で試験片の作製を行うこと (試験片作製後の移送不可)。

※ 養生は JIS K 5600-1-6 の標準条件 (温度 23±2℃、湿度 50±5%) により、7日間行う。

測定結果 分析日 2023年 2月 22日 (申請日の半年以内とする)

定量方法		■吸光光度法		□HPLC法
		デシケータ 1	デシケータ 2	平均
検量線の傾き F		7.523		
吸光度又は ピーク面積	A d	0.0055	0.0050	
	A b	0.0043		
濃度 G (mg/L)		0.01	0.01	0.01

2つのデシケータのどちらか1つでも基準値 0.12 を超過している場合は、指定性能評価機関で再測定を求める。

再測定 (2回目) の結果も上記と同様の場合は登録不可。